

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 7 日

議 会 議 長 様

議席番号 7 番

議員氏名 江 口 栄 子

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 学校給食費の完全無償化と地産地消の推進を	町長公約でもある学校給食無償化が自治体レベルで急速に広がり、国の政策課題としても浮上している。 2025年7月1日時点の埼玉県保健体育課調べでは、県内63市町村のうち12市町村は、一般財源で小中学校の全員の給食費を通年で無償化した。また、国の臨時交付金を用いて、通年または期間限定で無償化したのは12市町である（戸田市は中学校のみ通年無償にした）。さらに、第2子以降無償化は、2自治体（蕨市、本庄市）、第3子以降無償化は、20自治体（杉戸町、幸手市、久喜市など）である。総じて、公立小中学校で何らかの無償化を実施している自治体は、合計41市町村で65%に当たる。 一方、第1子を高校卒業まで育てるのに2,172万円の費用がかかることが、国立成育医療研究センターが実施した調査で明らかになった（2025年10月発表）。 そこで以下伺う。 （1）町は現在、第3子以降の学校給食費を無償にしているが、子育て世帯の経済的負担の軽減と少子化対策・地域定住促進のために、小中学校の児童生徒全員の「完全無償化」に踏み出してはいかがか。 （2）給食費の値上げの可能性はあるのか。 （3）学校給食には、安心・安全な地元農産物の活用推進と質の向上が大切と考えるがいかがか。	町長 副町長 教育長 教育総務課長 産業振興課長 担当課長

11月 7日 午前・午後10時40分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 教育環境の整備を	町は、子どもたちが学校生活を楽しく快適に過ごせるように、教育環境を整えることが大切と考える。子どもたちが毎日通う学校の環境について以下伺う。 (1) 学校のトイレの洋式化の状況について ① 当町の小中学校のトイレの洋式化率は、どのようになっているのか。 ② 今後のトイレの洋式化の計画はどのようになっているのか。 ③ 小中学校の女子用トイレには、トイレットペーパー同様に生理用品を常備してはどうか。 (2) 学校のエアコン設置状況について ① 地球温暖化で暑くて長い夏になり、エアコンは必需品になった。「学校環境衛生基準」における温度の目安と各学校の運用状況は。 ② 令和元年に普通教室にエアコンが設置されてから7年になるが、保守点検はしているのか。 ③ 特別教室にエアコンが設置されている割合は、杉小54%、第二小36%、第三小27%、西小27%、高野台小27%、泉小27%、杉中50%、南中33%となっている。今後、特別教室への設置計画は、どのようになっているのか。 (3) 杉戸南中学校のスクールバスについて 東中と広島中を統廃合して杉戸南中になったが、泉地区から通学している子どもたちのためのスクールバスは、朝の登校時、1台で2回往復しているため、最初の学校着が7時頃、2回目の学校着は8時頃になっている。7時頃登校した生徒は、特別教室で1時間待っているとのことである。スクールバスを2台にして、一緒に8時頃着にするようにはできないのか。	町長 副町長 教育長 教育総務課長 建築課長 担当課長